スプレー型電解次亜水生成装置

デオスナイパー Ⅱ

CSG-270J 取扱説明書



Deosniper

ELECTROLYZED WATER GENERATOR



目　　次

警告・注意 …… 3

使用上のご注意 …… 4

本体の構造とご注意／電解水とは …… 5

生成される水について …… 6

生成方法 …… 7

クロール試験紙の使い方 …… 8

故障かな？と思ったら …… 9

専用塩とお手入れについて …… 10

製品仕様・構成 …… 11

保証とアフターサービス …… 12

警告・注意

警告

誤った使い方をすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。

●交流100Ｖ以外では使用しない。 火災や感電の原因になります。	●異常があった時は直ぐに使用を中止する。 火災や感電の原因になります。 ・製品内部に金属や異物が入った場合 ・水ボトル内側以外に水がかかったとき ・落下などにより構成部品が破損したとき ・発煙、異臭、異音がしたとき　など
●本体やACアダプターを分解、改造しない。 感電や発火、けがの原因になります。	
●濡れた手で本体やACアダプターを触らない。 感電や故障の原因になります。	
●火気や熱源、暖房器具の近くなどで使用しない。 発火や故障の原因になります。	●電解する水は常温の水道水以外使わない。 発火や故障の原因になります。
●生成した電解水は使い切り、繰り返し電解しない。 有効塩素濃度が高くなるため危険です。	●電解水を飲用したり、身体に使わない。 ・誤飲した場合は大量の水道水を飲んでください。 ・付着した場合や目に入った場合は、水道水で洗い流してください。
●直射日光のあたる場所や高温になるところで使用しない。 発火や故障の原因になります。	
●ボトル内や本体の隙間などに異物を入れない。 感電や異常動作によるけがの原因になります。	●本体外側やUSBジャック、ACアダプターに水をかけない。 感電やショート、発火、故障の原因になります。
●浴室など水気、湿気の多い場所で電解しない。 感電及び故障の原因になります。	●専用ACアダプター以外使用しない。 感電やショート、発火、故障の原因になります。

注意

誤った使い方をすると人が障害を負うおよび物的損害の発生が想定される内容を表示しています。

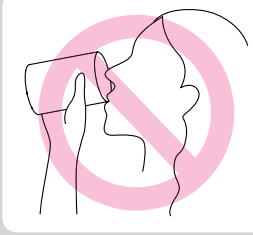
●浄水器の水を電解しない。 電解水が正常に生成できません。	●乳幼児や小さなお子様の手の届かないところで保管する。 誤った取扱いにより思わぬ事故につながる場合があります。
●本体を不安定な場所、傾斜のある場所、高所に置かない。 点灯や落下などによりけが、発火の原因になります。	●電解時はテレビ、ラジオ、電子レンジ等の電気製品から離す。 画像乱れや雑音、誤作動を起こす原因になります。
●電解水を加湿器に使用しない。 加湿器の故障や蒸気吸引により健康を害することがあります。	●家電製品には電解水を直接噴霧しない。 故障原因なるので布などに噴霧して拭き上げてください。
●電解水を除菌、洗浄、消臭以外の目的に使用しない。 物損事故につながる場合があります。	●生成中にボトル内に指を入れたり、蓋を開けて臭いを嗅がない。 感電や体調を損なう原因になります。
●観賞魚の飼育水やペットの飲用水に使用しない。 死傷する恐れがあります。	●長時間使用しない時は、必ずACアダプターを抜く。 感電や発火、事故、故障の原因になります。
●色落ちが心配な繊維製品には使わない。 色落ちするので誤って付着した場合はすぐ水洗いしてください。	●電解水に洗剤、洗浄剤、その他薬剤を混ぜない。 有害ガスの発生により健康を損なう原因になります。
●錆びやすい金属製品には使わない。 錆の原因になるので誤って付着したらすぐに濡れ拭きしてください。	●本体ベースとスプレーノズルはボトルにしっかり取り付ける。 電解水が飛び散ることがあります。
●水に弱い素材（レーヨン、アセテート、絹、皮革など）に使わない。 シミ、色落ちなどの原因となることがあります。	●電解水を野菜や食器、まな板などに使った後は水道水ですすぐ。 食品添加物公定書（厚生労働省）による。

よくある質問

Q.浄水器の水や井戸水を電解できますか？	A.できません。必ず水道水をお使いください。
Q.電解した水を保存できますか？	A.密閉容器に移し替え冷暗所で１週間程度保存可能です。
Q.満充電で何回生成できますか？	A.弱モード３分で約３０回、強モード５分で約１８回です。
Q.電解した水に塩分は残留しますか？	A.残留するので錆びやすいものは必ず清拭きをしてください。
Q.電解水を野菜や食器、歯ブラシ等に使えますか？	A.使えますが、使用後、口に入れる前に水道水ですすいでください。

使用上のご注意

下記の注意事項を必ずお読みください。
誤った使用方法により傷害或いは財産上の被害が発生する危険性が有ります。



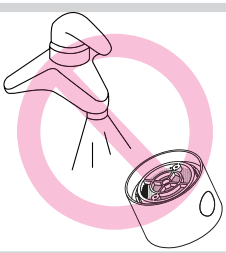
電解水は
飲めません



水道水はボトルのMaxラインを目安に入れてください。入れすぎると電解中に水が漏れることがあります。※



指定量の専用塩を投入してください。過度に投入した場合は、廃棄し流水で洗浄してください。



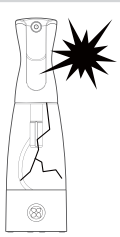
ボトルを取り外したベース部分に直接水を掛けないでください。



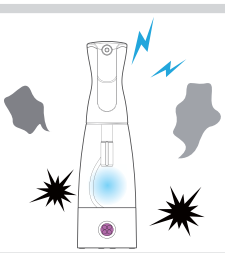
電気分解によりガスが発生します。火元やガス類の近くには置かないでください。



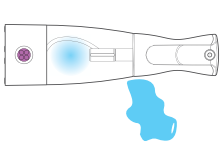
乳児または子供の手の届かない安全な所に保管してください。



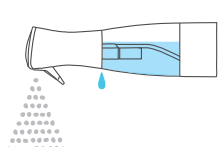
破裂する危険性があるため、本体容器に亀裂やひびがある場合は使用をおやめください。



異音・異臭・煙などが発生した場合は、すぐに使用を中止して弊社のサービス窓口へご連絡ください。



容器を振ったり、横倒し、逆さにするとガス抜きベントから水が漏れることがありますのでおやめください。



下向きや過度に傾けて噴霧すると、ガス抜きベントから水が漏れることがあります。



人の顔やペットの頭部付近には直接噴霧しないでください。



衣類、布類、家具等は電解水が付着すると色落ちすることがあります。

※生成量を少なくする目的で水道水の量だけを少なくすると塩素濃度が高くなりますのでお勧めできません。

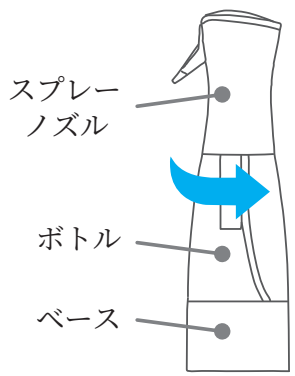
本体の構造とご注意／電解水とは

本体の構造とご注意

本体は３つのパーツ（ベース・ボトル・スプレーノズル)で構成されています。

・**分解**：上側のパーツを
【反時計回り】に回す

・**固定**：上側のパーツを
【時 計 回 り】に回す



下側を持って上側のパーツを反時計回りに回すと取り外すことができます。

①水を入れる前にベースとボトル間が固定されていることをご確認ください。
②スプレーノズルを取り外す際はボトル部分を持ってください。ベース部を持つとベースからボトルが外れて水が漏れることがあります。
③ベースを持ったときモードスイッチに触れて電源が入ることがあります。誤って触れた場合は、再度スイッチに数回触れ「ピピピ」と音がすると数秒でランプが消えますのでご安心ください。

電解水とは



電解水の生成メカニズム

水道水に食塩を添加した水溶液を電気分解し、電解次亜水を生成します。

電解水は人体に無害

食品添加物として野菜などの食品洗浄や環境衛生への使用が推奨されている環境にやさしい除菌水です。

使用用途

家庭内で細菌等が付着する場所に電解水を噴霧することで除菌、消臭の効果を発揮します。
※ 本品は医薬品、医療機器等に該当しません。

電解次亜水の定義

厚生省通知 衛化第三一号（平成一一年六月二五日） 抜粋
電解水のうち、無隔膜方式（隔膜が存在しない電解層を用いて電気分解を行うもの）によるもので、かつ、以下の条件に適合するものについては、直ちに未指定の添加物を使用する場合には該当せず、食品衛生法に基づき定められている「次亜塩素酸ナトリウム」を希釈したものと同等であると考えられること。
（1）食塩（塩化ナトリウムが九九％以上で添加物を含まないもの）を水（純水又は飲用に供する水）に溶解し、無隔膜方式で得られる次亜塩素酸ナトリウムを主成分とするものであり、その他の化学物質を加えていないこと。
（2）pHは、アルカリ側（pH＞7.5）にあること。
（3）電極は、チタン・白金等の不溶性電極を使用し、その電極成分が溶出しないこと。

生成される水について

塩の投入量とモード設定について

・下表を参照して、付属の0.3g計量スプーンで適量を摺り切りで計って投入してください。
・誤って塩を入れすぎた場合は電気分解せず廃棄し、ボトル内部を水道水で流水洗浄して下さい。

モード	塩の投入量	有効塩素濃度
弱モード3分	スプーン２杯	50ppm (pH8.9)
強モード5分	スプーン３杯	100ppm (pH9.0)
強モード5分ｘ2回	スプーン３杯	200ppm (pH9.3)

※強モードで２回を超える連続電解は控えてください。
※表の有効塩素濃度はボトルのMaxラインを目安に水道水を入れた場合です。
※有効塩素濃度はご使用の水道水により変動します。



有効塩素濃度別の活用例



【 50ppm】

気になるところの臭いを消臭。
ゴミ箱、玄関・靴箱、クローゼット、ペット回り等の一般消臭剤代わりに。



【100ppm／200ppm】

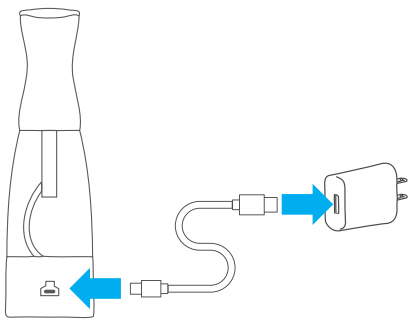
食材やまな板、包丁、ボウル、ザル、生ごみ容器等の除菌、消臭に使用。
テーブル、椅子、手すり、ドアノブ、浴室、トイレ等の除菌、消臭に使用。
マスクの除菌、消臭に使用。
（液体が完全に乾いてから着用してください）



※厚生労働省「大量調理施設衛生管理マニュアル」では「100ppmで10分間、200ppmで5分間の浸漬後流水で十分すすぎ洗いする。」とあります。
※金属を腐食させることがあります。使用後は水道水などで充分すすいでください。
※布類は色落ちすることがあるので必ず目立たないところで試してください。

使用方法

＊本製品は充電式です、はじめてご使用の際は充電してください。
製品のベース部背面のゴムキャップを外し付属のUSBケーブルと電源アダプターを接続します。モードボタンの点灯色が充電中の赤色から青色に変化して充電完了です。充電時間は約４時間です。
充電後はUSBジャックのゴムキャップをしっかり閉じてください。

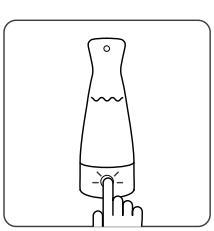


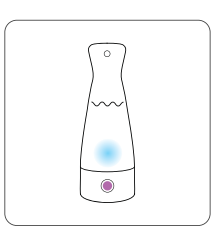
＊ボトルを持ってスプレーノズルを反時計回りに回して取り外します。
＊水道水をボトルのMaxラインまで入れてください。
＊専用塩を付属の 0.3g 計量スプーンで所要量投入した後、スプレーノズルをボトルに取り付けてください。
＊ボトルを軽く振り溶かします。
＊モードボタンを2秒以上タッチすると ”ピッ音” と共にボタンが青色に点灯します。(待機モード)

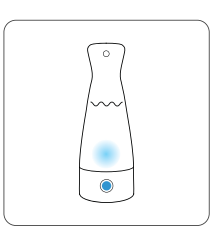
◉ 弱モード：生成時間３分
待機モード中にボタンを１回タッチすると、”ピピ音” があり弱モードで生成開始します。
ボタンが紫色に点灯

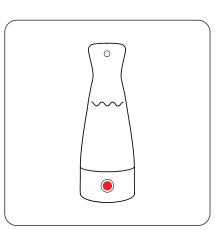
◉ 強モード：生成時間５分
待機モード中にボタンを連続２回タッチすると、”ピピ音” があり強モードで生成開始します。
ボタンが青色に点灯

＊生成動作中はボトル内が青色に照明され、電気分解により水素の気泡が発生します。
＊生成動作が終了すると ”ピピピ音” がありボトル内の照明が点滅後自動停止します。
＊電解水の生成が完了したら、除菌消臭したい場所に噴霧してご使用ください。
＊生成モードと塩の量の設定は前ページを参考にしてください。
＊内蔵充電池の充電量が不足するとボタンが赤色に点灯しますので充電してください。


モードボタン


弱モード
3分


強モード
5分


充電不足
充電中

※強制終了方法 : 電気分解動作中にモードボタンにタッチするとピピピ音とともに動作が停止します。
※１日で使い切らない場合は付属の小分けスプレーボトルに移し替えてください。噴霧の際はレバー下のロックつまみを横に動かしてください。携帯中、レバーはロックしておいてください。
※充電池の寿命目安は充放電約500回です。
※充電池交換のご希望は有償にて承りますので巻末にあるお問い合わせ窓口までご連絡ください。

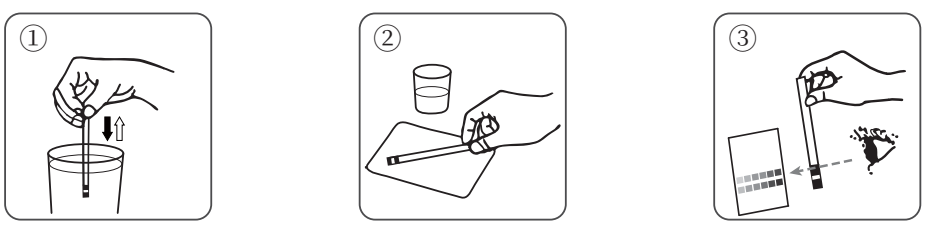
充電しながらの使用は禁止、充電池の劣化を早めます。

クロール試験紙の使い方

クロール試験紙（遊離塩素検査試験紙）

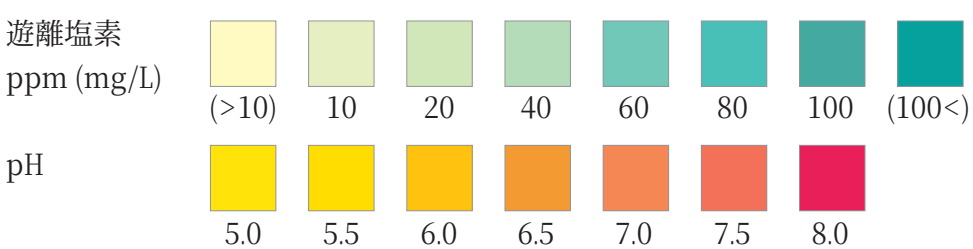
⚠ 試験紙は使い捨てで再利用することはできません。
試験紙は湿気に敏感なのですぐに密閉してください。
試験部分を手で触れないでください。

使い方



① 試験紙を溶液に1～2秒入れたら取り出します。
② 余分の溶液を除去します。
③ 10～20秒経過後比色表と比較して結果を確認します。

比色表



試験紙は10～20秒経過した後の比色表と比較して似たような色で確認してください。
90秒以上経過した場合や色が比色表と全く異なった場合は使用しません。

※有効塩素濃度はご使用の水道水により変動します。
※いつ生成したか不明になったり、小分けした水を確認したい時などに使用してください。
※クロール試験紙は一般に市販されています。
　アドバンテック「クロール試験紙25-200ppm用」あるいは、
　日産化学「アクアチェックHC　0-600ppm用」等をお買い求めください。
　比色表は試験紙ごとに異なりますので各試験紙に付属の比色表を使用してください。

故障かな？と思ったら

01 動作しない

- 内蔵充電池は充電されていますか？
- モードボタンを2秒間タッチしてから一旦指を離し、続いて１回または2回タッチすると「ピピッ」と音がしてから電気分解が始まります。操作を間違えていませんか?

02 生成中に停止した

- 生成動作中にモードボタンに触れると「ピピピッ」と音がして強制終了になります。
- 塩の量は正しかったか確認してください。
- 本体ベースから水が漏れていませんか? ボトルはベースにしっかり取り付け、USBジャックに水が入らないようゴムキャップはしっかり閉じておいてください。

03 ボタンを押しても噴霧／噴射しない

- 吸水ノズル入口に異物が付着していませんか？
- 蓋に付いている吸水ノズルが外れていませんか？
- 噴射ノズルが異物で詰まっていませんか?

04 異音がする

- 電気分解時に電極から小さな音が発生しますが異常ではありません。

05 スプレーノズルとボトルの隙間から水が漏れる

- 生成動作中は水素が発生しボトル内圧力は上昇しますが、圧力調整用に圧力ベントがボトルの口に設置されています。ボトルを大きく傾けたり上下に振ると圧力ベント部分に水が入り込み水が漏れることがあります。

参照しても解決しない場合は巻末にある
お問い合わせ窓口までご連絡ください。

専用塩とお手入れについて

専用塩がなくなりましたら

市販の食塩（塩化ナトリウム純度９９%以上）を使用してください。





例）塩事業センター（JT）

精製塩、粗塩、並塩、食卓塩等は使用できません。
理由：凝固防止剤（炭酸マグネシウム）、ミネラル成分が電気分解により
水酸化合物（水酸化マグネシウム等）が生成され電極に付着するため。







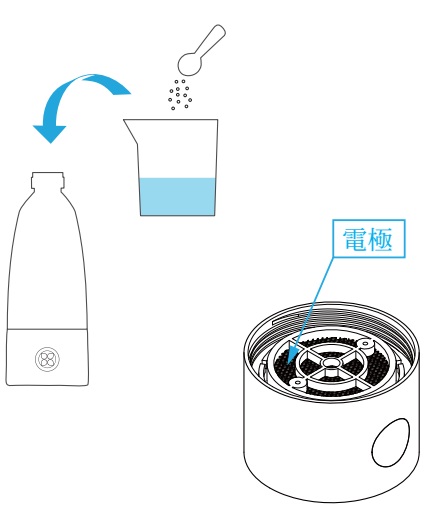


お手入れについて

ご使用により水道水中のミネラル分が電極に付着しますので、３カ月に１回のお手入れをおすすめします。

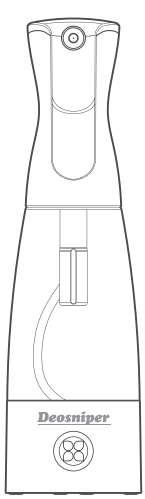
1．ボトルに水道水を入れ電極部をよくすすぎ洗いします。
2．別容器に水道水を100～150ml程度入れ、そこに市販のクエン酸を小さじ一杯分入れ良く混ぜ溶かしてからボトルに投入しそのまま一晩置きます。
（スプレーノズルを取り付ける必要はありません）
3．洗浄したクエン酸水を棄て、ボトルに水道水を入れ電極部をよくすすぎ洗いしてからご使用ください。

※本体は丸洗いできません。ボトルとベース部分は分解しないで２～３回繰り返しすすぎ洗いしてください。
※本体清掃の際に洗剤や化学薬品は使用しないでください。



製品仕様・構成

製品仕様	
製品名	デオスナイパーⅡ
型番	CSG-270J
電源入力	DC 5V / 1A
内蔵充電池	リチウムイオンバッテリー 3.7V / 1,600mA
充電時間	4時間
電極	チタン白金電極
生成水量	270 ml
重量	310 g（本体のみ）
サイズ	265×75×75 (HxDxW) mm
製品構成	本体 3段分離（スプレーノズル、ボトル、ベース）／ 専用塩／0.3g計量スプーン／クロール試験紙／ USB電源アダプター／USB充電ケーブル／ 小分けスプレーボトル／取扱説明書



本体



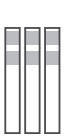
小分けスプレーボトル



専用塩



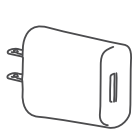
取扱説明書



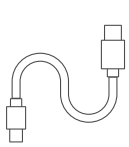
クロール試験紙



0.3g計量スプーン



USB電源アダプター



USB充電ケーブル